

オーケストラと友に音楽祭 2025 令和7年5月3日(土・祝)～6日(火・休) 開催!

イベント オーケストラと友に音楽祭 2025 「オケ友音楽ひろば」

日程 令和7年5月3日(土・祝) 会場 飯田文化会館 チケット必要

クラシック音楽の祭典「オーケストラと友に音楽祭」が今年もゴールデンウィークに開催されます。特に「オケ友音楽ひろば」はファミリーにお勧めのプログラムです。

ゴールデンウィークは家族みんなで、オケ友へかけよう!



① コンサート「オーケストラのおと」 開演14:30

昨年初登場で大人気!今話題のオペラ歌手「それいけ!クラシック」の3人が今年もやってきます。歌あり、笑いあり、クラシックが楽しくなっちゃう!



お申し込み詳細はHPへ▶

<https://www.iida-oketomo.com/>

お問合せ 0265-23-3552

(オーケストラと友に音楽祭実行委員会事務局)



第39回 飯田やまびこマーチ

市内の公園を巡る10kmコースや、街中をゆっくりと散策できる3kmコースなど様々なコースがあります。ぜひ、小春日和の飯田をご家族でのんびりと歩いてみませんか。ご参加をお待ちしております。



日程 令和7年4月26日(土)・27日(日)

会場 飯田市中央公園(中央通り1丁目)

参加費 大人(1日) : 1,000円

高校生以下 : 無料

※飯田下伊那居住者の料金

申し込み期限 令和7年3月31日(月)

※当日受付可能なコースもあります。

大会の詳細はこちら▶



●お問合せ

TEL: 0265-21-3001

(飯田やまびこマーチ実行委員会事務局)

保護者・小中学生の大会

ボランティアも募集しています。



ボランティアの申込はこちら▶

トピック

上郷小学校長寿命化改良工事 ～施設の複合化でみんなが笑顔～

飯田市では、令和3年度に策定した「教育委員会施設等総合管理計画」をもとに、各施設の課題を総合的に捉え、効果的な改善を進めています。令和6年度から令和8年度の工事では、上郷小学校の長寿命化工事に合わせ、上郷地区内にある老朽化が課題となっていた4つの施設の複合化を実施し、各施設が抱えていた課題の解決に取り組んでいます。



綺麗に整備された校舎

4つの施設が校舎内に移転することで1つにまとまって、より使いやすくなりました



移転時期	児童クラブ・児童館	令和7年4月
	歴史民俗資料館機能	令和7年度以降

上郷小学校以外の学校は…

今後は、老朽化対策が課題となっており、上郷小学校以外の学校でも、今後もより良い学習環境の整備を目指していきますので、ご理解いただけますよう、お願いいたします。

連載 社会教育施設の紹介 その①

飯田市考古博物館

飯田市考古博物館は上郷地区にある博物館で、飯田市内の遺跡から発見された、様々な時代の土器や石器を展示しています。今年の3月4日(火)から実施している企画展「発掘された飯田2024」では、リニア長野県駅(仮称)の駅前広場建設予定地で行っている「ママ下遺跡」の発掘調査で発見された遺物を展示しています。縄文・古墳・奈良の3つの時代の住居から発見されたものを主に展示し、当時の人々がどのような道具を使って暮らしていたかが分かります。春休み期間中の歴史学習にお役立てください。

企画展「発掘された飯田2024

～リニア関連発掘調査速報展～

期間 3月4日(火)～5月6日(火)

会場 飯田市考古博物館

開館時間 午前9時30分～午後5時

(常設展含む) ※入館は午後4時30分まで

観覧料 企画展のみの観覧の場合は無料。

常設展は大人200円、高校生以下無料

休館日 月曜(祝日を除く)及び祝日の翌日(3/21,4/30)



飯田市内の発掘物から歴史を学ぼう!

2025.3 vol.23

23

飯田市教育委員会がお届けするこどもを「はぐくむ」情報誌

2025年5月10日発行 飯田市教育委員会 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2334 TEL: 0265-22-4511

飯田市教育ビジョン

地育力による未来をひらく心豊かな人づくり

飯田市教育委員会
がお届けする
こどもを「はぐくむ」情報誌

2025.3 vol.23



FBC花壇コンクール 大賞 (竜東中学校)



二十歳の集い(山本地区) 中学生ボランティア



特集

ムトスの学びで未来をつくる



キャリア教育推進フォーラム



霜月まつりを学ぶ (上村小学校)



アートのじかん (冬季ジブン・チャレンジ)



親子で読んでね

これからの飯田の学びの合言葉は「ムトスの学び」 ムトスの学びで未来をつくる

「ムトスの学び」ってなに？

「探究的な学習」はみんなにとって大切な学習だってことは知っているかな？飯田市では「探究的な学習」をみんなが持っている「どうしてかな？」とか「やってみよう！」という疑問や願いを大切にしたいと思っているんだ。たとえば、学校で勉強したり、地域のお祭りに参加したり、自然の中で遊んだり、色々な人と出会って話したり… 友達と考えをしっかりと伝え合って、そして自分の本当に好きなことや得意なことを見つけてほしいんだ。

好きなことや得意なことは、自分からいっぱい勉強しよう、たくさん挑戦しようと思うよね。こうして自分からどんどん勉強したり挑戦したりすると、自分で考えて、自分で行動できる力が身につくんだ。

こういう学習のことを「ムトスの学び」というんだ。

「ムトスの学び」は、未来を自分の力で切りひらいていく力を身につけるためのものでもあるし、そのことで地域が元気になる原動力でもあるんだ。

4月から飯田学園構想が始まるけど「楽しい学園にしたいな」「そのために何ができるかな」とか、部活動が地域クラブ活動になったときに「自分はなににチャレンジしようか」など、自分で考え、自分で行動していくと、そのこと一つひとつがみんなの力になっていくよ！

飯田学園構想の詳細はこちら⇒



部活動地域移行の詳細はこちら⇒



連載 いいだコミュニティスクールの取組紹介

こどものやりたいを支えるクラブ活動

追手町小学校では、地域のやさしいおとなの人たちがクラブ活動の先生になってくれています。自分で入りたいクラブを選んで、伝統文化やニュースポーツを楽しく学ぶことができます。たとえば、「日本文化クラブ」では、水引に興味があったお友だちが、地域の先生といっしょに作品を作って、クラブの時間以外でも作品を見せてくれました。地域の人たちといっしょに学べるって、とてもすてきなことですね！



ムトスの学びの大切なポイントがひと目で分かる絵にしてみましたよ



私の問いや願いをもとに学びを深め
好きや得意を見つけて共感あふ
地域を愛する人材を育みます



地域でも



家庭でも



私と地域の未来をひらく「キャリア教育推進フォーラム」

伝え合い
みんなで語り合おう



保育園のお友達から短大生の皆さんまでが、「どうしてかな?」「やってみよう!」と思って、自分で考えて調べたり、体験したりしたことの発表があったよ。飯田ってとてもいいところになって、みんなで感じ合えたね。発表を聞いた会場の大人の方からは「みんなのやりたいことを応援できる地域にしたいな」とうれしい感想もあったね。みんなの学びや気づきが、周りの大人にも広がっているよ!



授業でも



ICTもしっかり活用するよ!

中学生の皆さんは小学校のときからタブレットを使っているから、使い方もすっかり慣れてるね。分からないことがあったらすぐに調べられるし、図や写真を入れて、分かりやすく説明することだってできるよ。それに、友だちの考えが一目で見られるから、「こんな意見もあるんだ!」と気づくことができ、自分の考えを深めるのにも役立つね。



家族の時間も大切に

みんなは、おうちの人と「あいさつ」「お話」「お手伝い」「本を読む」ことを大事にしているかな。飯田市では家族とふれあう時間を「わが家の結びタイム」って呼んでいるんだ。また、家族へのあたたかい気持ちや楽しかった思い出を短い文章で表す「三行詩コンクール」も開催しているよ。今年の入賞作品はこちら!みんなで拍手!!



わが家の結びタイム
三行詩コンクール

受賞作品の一覧はこちら⇒



令和6年度 特選作品

園児の部

わたしはおかあさん
りっくんはおとうさんにだっこで
えほんをよむの
それがいちばんうれしいじかん
羽場こども未来園 年中
市瀬 碧心さん

小学校低学年の部

「本よんであげるよ」
もうよめるのに
だけど読んで。
丸山小学校 2年
近藤 ゆいさん

小学校高学年の部

おふろのふたを
しめるのはほくの仕事
帰りがおそいおとうさんが
あったかいおふろに入れるように、
しっかりふたをしめてます
松尾小学校 4年
矢澤 晴大さん

中学校の部

「家族が好きな訳を教えてください」
理由なんてある訳ないじゃん!!
えっ
緑ヶ丘中学校 3年
橋爪 双葉さん

一般の部

給食着のアイロンをかけながら
また1週間頑張ってるね。
とんで願う 日曜日
野崎 美菜さん